

各 位

コスモ・バイオ株式会社との

「直鎖ペプチド精製プラットフォーム導入契約」に関するお知らせ

株式会社 ChromaJean（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役社長兼 CEO：三輪勝彦）は、コスモ・バイオ株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：柴山法彦）のペプチド合成受託サービス事業に当社が開発した「直鎖ペプチド精製プラットフォーム（以下、プラットフォーム）」を導入する契約を締結しましたので、お知らせいたします。

当社は、液体クロマトグラフィーを用いた分析・分取に関して、いつでもどこでも誰でも同じ結果を得られるようになることを目指し、独自のソフトウェアを開発、仕組み化されたクロマトプロセスを提供することで、熟練者の経験と勘に依存しない分析・分取を実現しています。

このたび、直鎖ペプチドの分析・分取プロセスを仕組み化したプラットフォームを、ペプチド合成受託サービス事業を展開するコスモ・バイオ株式会社に技術導入することにより、より効率的なペプチド製造体制の構築を期待することができます。プラットフォーム導入の背景と目的について、コスモ・バイオ株式会社の柴山法彦代表取締役社長は、次のように述べています。

〔プラットフォーム導入の背景・目的について〕

コスモ・バイオ社（以下、当社）は、ペプチド^{注1}製造における生産性の向上・業務の効率化のために、ChromaJean社のプラットフォームを導入します。

当社では、2016年よりペプチド合成受託サービス事業を開始しており、現在では自社製品・サービスの成長軸の一つとなっています。ペプチド合成受託サービスとは、ユーザーが希望する配列のペプチドをカスタム製造して納品するサービスですが、このペプチド製造プロセスにおいて最も重要な工程である精製プロセスは、多くの時間と労力が必要で、かつ成功率は作業者のスキルや経験に依存する要素が大きい作業となります。

今回導入する ChromaJean 社のプラットフォームは、同社が所有する独自のアルゴリズムに基づくクロマトグラフィー^{注2}技術を用いた精製プラットフォームです。

当社は、ペプチド製造の精製プロセスに本プラットフォーム技術を導入することで、ペプチド製造におけるいくつかの問題(下記4点)を解決し、より効率的なペプチド製造体制を構築します。

- ・精製条件の最適化による高純度ペプチドの製造
- ・自動化による精製時間の短縮
- ・作業者のスキルや経験に依存しない脱属人化
- ・人員等の投下資源の再分配によるサービス全体の効率化

当社 ChromaJean は、クロマトグラフィー法を用いる分析・分取のスペシャリストとして、これからも医薬品や機能性素材の研究開発に貢献していきます。

■会社概要

コスモ・バイオ株式会社

代表取締役社長 柴山 法彦

〒135-0016

東京都江東区東陽二丁目2番20号 東陽駅前ビル

<https://www.cosmobio.com/jp/>

株式会社 ChromaJean

代表取締役社長 三輪 勝彦

〒251-0012 神奈川県藤沢市村岡東二丁目26番地の1

<https://chromajeans.com>

■用語説明

注1) ペプチド

アミノ酸が2残基以上ペプチド結合で繋がっているものの総称。一般的にアミノ酸数がおよそ100残基以下のものをペプチド、それ以上の長鎖のものをタンパク質と呼ぶ。

注2) クロマトグラフィー

移動相（気体・液体・超臨界流体）と固定相（カラムと呼ばれる管）を組み合わせることで、複数の物質が混ざった混合物を大きさ・質量・物性などの違いを利用し、物質を分離・精製する技法の総称。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 ChromaJean 広報 Mail : contact@chromajeans.com